

教科目名 機械製図 (Machine Drawing)

学科名・学年 : 機械工学科 2年

単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 学習保証時間 45時間)

担当教官 : 奥山詳三郎

| 授業の概要 | | |
|--|--|--|
| 1. 1年で学んだ図面に製作図に更に必要な精度(はめあい・幾何公差等)の附加価値をつけるための指示法を学ぶ。 2. 機械要素の図示法・規格を学ぶ。 | | |
| 到達目標 | | 大分高専目標(B2), JABEE目標(d1) |
| (1) 製作図に製作精度の指示が正しくできる。 (2) 機械部品の汎用的な機械要素の図示、規格の指示が正しくできる。 | | |
| 回 | 授 業 項 目 | 内 容 |
| 1-6 | 第2章 製作図 2-4 はめあい・幾何公差・面の肌 材料記号 | 機械部品の製作制度に必要な「はめあい・幾何公差、面肌の指示法・材料記号」を作図課題をとおして学ぶ。 |
| 7 | 前期中間試験 | |
| 8 | 前期中間試験の解答と解説 | |
| 8-10 11~13 | 第4章 機械要素の製図 4-1 ねじ 4-2 軸と軸継ぎ手 | 代表的な機械要素の中の「ねじ」と「軸・軸継ぎ手」の図示法、規格の表示法について作図課題をとおして学習する。 |
| 14 | 前期末試験 | |
| 15 | 前期末試験の解答と解説 | |
| 15-18 19-21 | 4-3 軸受け 4-4 歯車 | 代表的な機械要素の中の「軸受け」と「歯車」の図示法、規格の表示法について作図課題をとおして学習する。 |
| 22 | 後期中間試験 | |
| 23 | 後期中間試験の解答と解説 | |
| 23-24 25 26-28 | 4-5 プ-リー・スプロケット 4-6 ばね 4-7 溶接 | 代表的な機械要素の中の「プ-リー・スプロケット」、「ばね」「溶接」の図示法、規格の表示法について作図課題をとおして学習する。 |
| 29 | 学年末試験 | |
| 30 | 学年末試験の解答と解説 | |
| 履 修 上 の 注 意 | 課題作図に重点をおき検図、添削をして間違い箇所を指摘し力をつける。 | |
| 教 科 書 | 林洋次ら、「機械製図」、実教出版。 | |
| 参 考 図 書 | | |
| 関 連 科 目 | 機械製図、機械基礎、機械実習 | |
| 評 価 方 法 | 定期試験40%, 課題・小テスト40%(但し課題内容により重み付け配点), 授業態度20%とし自己都合欠課は1コマ当たり1点減点する。学年末総合評価は4期の加重平均とする。 | |